

# 龍谷大学における学習支援 —その仕組みと実際—

村上孝弘 龍谷大学  
国際図書館協カシンポジウム  
2012年11月9日

# パネリスト報告の前提

国際図書館協力委員会からの依頼の概要

「2011年度の私立大学図書館協会／海外集合研修での経験を活かして、その後、自大学の図書館での学習支援の新たな取り組みについて紹介して欲しい」

# 龍谷ラーニングコモンズ検討WG

- 第5次長期計画アクションプラン

「龍谷スタンダードに基づいた学士力の涵養を図る」

「学生の学習成果（ラーニングアウトカムズ）を高める支援を提供する」

「各教学主体の特性に配慮した効果的な学習支援空間を構築する」

→ 『龍谷ラーニングコモンズの形成』

# WGの議論の経過

- 2010年度第2回図書委員会  
「図書館における学習支援機能の充実について」を  
検討課題とするワーキンググループの設置承認。
- 「龍谷ラーニングコモンズ検討ワーキング」
  - 2011年1月:第1回WG 以後11回開催
  - 2011年7月:中間報告
  - 2012年3月:最終報告

学士力構築のための学習基盤としての今後の図書館のあり方について

# 最終報告の概要

「学士力構築のための学習基盤としての今後の図書館のあり方について ―龍谷ラーニングコモンズの形成―（最終報告）」

- I. ラーニングコモンズについて
- II. 中間報告のポイント
- III. 「龍谷ラーニングコモンズ形成」から「学習支援空間整備」へ
- IV. 他部門との連携について
- V. 龍谷大学図書館の今後

# 自主的学習の場①

- **Learning Crossroads**

設置：2001年度～

設備：常設パソコン(10台)

各種プレゼンテーション機器

人的支援：機器操作要員

利用基準：教員との協同利用が基本



# 自主的学習の場②

- グループ学習エリア

設置: 2012年度～

設備: 勾玉式机・椅子

各種ホワイトボード

無線LAN

人的支援: 特になし

利用基準: 学生主体の自由な利用





# 学習支援体制①

- ライティングセンター

試行：2006年度後期～

設置：2007年度～

設備：専用室

人的支援：大学院生TAによる学習支援

利用基準：1人(組)毎の個別相談

開設時間：月曜日・水曜日・金曜日

11時～16時(講義開催期間)

# 学習支援体制②

- 文学部ALC(アクティブラーニングコーナー)  
設置:2012年度～  
設備:特になし(図書館グループ学習エリア内)  
人的支援:大学院生TAによる学習支援  
利用基準:1人(組)毎の個別相談  
開設時間:月～金 12:00～14:30  
→月 16:00～17:30  
火・金 12:30～14:00、16:00～17:30



# 図書館における試み

- 「グループ学習エリア」開設記念事業
  1. 館長懇話会
  2. 私のお薦め本コンテスト
  3. 文章力アップセミナー
  4. 学生スタッフによる広報誌
  5. 記念展観
- \* 学生団体からの展観の自主的申込みも





# 「学士力」の養成

中教審答申

学部教育から学士課程教育への転換

「学士力」

専門分野横断的に学士課程教育が共通して  
目指す学習成果

→ 個性的で充実した教育を実現するための教育  
システムの再構築

# 図書館の役割の変化

## 「単位制度の実質化」

### 授業の15週実施

→学生の事前・事後の学習の充実が求められている。(授業時間外学習)

→教室外の学習環境の整備

「学習の場」としての図書館の機能



# 学士力の涵養

- 大学のミッションに連動した学習支援空間としての図書館の存在意義を確立する。
- 学士課程教育の充実と学位の質保証の観点から、図書館の果たす役割を再構築する。
- 各教学主体との連携を重視し図書館の学習支援機能の向上を実現する。

# 学習成果(ラーニングアウトカムズ)の向上

- 「知識の伝達」から「知識の創造、自主的な学習」へと変化した学習理論に対応した効果的支援体制を構築する。
- 情報通信技術やメディアの多様化に対応した効率的サービスを提供する。
- 図書館員その他、学生スタッフ(TA・学生アルバイト)等の学習支援者を配置し、支援体制を強化する。

# 効果的な学習空間の創設

- 他部署と連携して、学生の学習成果をあげるための「ワン・ストップ・サービス」空間を構築する。
- キャンパスにおける「居場所」としての図書館の役割を再確認し、実現する。
- ハード（施設・設備）面とソフト（人的サポート）面の機能の充実を図る。

# 図書館の現状と課題

- 非専任化・外注化の促進
- 大学図書館の組織・運営体制の強化
- 大学図書館における教育サービス機能
- 大学図書館職員の育成政策
- 大学のミッションにおける図書館の位置付け

# PODと学習支援

- POD (Professional and Organizational Development Network in Higher Education)

第37回大会 シアトル 2012.10. 24～28

全米を中心に800名近いFD担当者が参加

日本からも約10名参加

# PODのSession Topics①

- Adjunct Professional Development
- Administration
- Assessment
- Diversity
- Faculty Professional Development
- Graduate Student Professional Development
- Organizational Development

# PODのSession Topics②

- Professional Development
- Programs
- Research
- Retention
- SoTL
- Start-up
- Sustainability
- Technology

# PODのSession Topics③

- Teaching & Learning  
Practices、processes、theories、  
techniques related to classroom and  
other teaching and learning

日本では

from teaching to learning